

- 電力—安全ヲ目標トシテ例ハハ架線工事等モユツクリスルコト
- 工場—工場ハ常備ト請負トノ制度ヲアルノデ一寸困難デアリカ然レテ歩調ヲ合ヒテ早速運到等ツ為スコト
- 電気—特別ノ方法ナシ
- 基金積立ニ關スル件
 - 工場支部ハ目下ノ及基金ノ積立ハ急イダラ急速徴收スルコト
 - 他支部何レモ基金積立充分ニ在リ
- 連絡ニ關スル件
 - 工場支部ハ地区ニ所屬シ他ノ非業務支部ハ支部単位ニ本部ト直接連絡ツ標ルコト
 - アゲト設置ノ件
 - 本部ヨリ指令ノアフタ時、直ラニ間ニ合フ操業ノ準備スルコト

(三) 見透シ

十八日ノ再漢讀書カ即答ニテ一蹴セラルル場合ハ大体直チニ「行動準備」ニ対スル指令ヲ首腦部ニ送テ出シ、引續キ「急業」ノ「大家動員」等ノ行動指令ヲ出スカ、若クハ直チニ「行動指令」ヲ出スモノト夢想セラレ、何レニセヨ十八日以後ハ「斗争」第二期戦トシテ組合側ハ行動スルモノト認ム

(四) 検査者

元全協若クハ共産青年同盟員タリシモノノミヲ中心指導部トスル東交青年部ハ其ノ活動最モ尖鋭ナルカ、斗争ノ進展ニ後ヒ益々其ノ傾向強ク最近青年部長大野政雄、全副部長岡田平治ハ「ピオニール」ノ組織シ「デモ」ニ「従業員子女ノ同盟休校」ニ「交通産業」ニ「ベネスト」等ヲ口ニ文書ニ宣傳煽動シ其ノ行動極左的ナルニ付、大野ハ十二月十日、愛宕署へ、岡田